

広報

ふじ

平成元年4.5

主な内容

- 平成元年度の施政方針と予算…2～5
- カメラルポ……………6・7
- 広報ふじが500号に……………8・9
- 暮らしのたより……………10～13
- ふるさとの昔話「春日大明神」……………14

皆さんとともに通算500号



区域内



区域内

↑ 国道139号 2km
Route 139

35km 御殿場 →
Gotenba

吉原商店街がドレスアップ

吉原商店街で進めていた電線類の地中化工事がこのほど完成しました。電柱のない、すっきりとした街並みに、白く輝くアーケードはぴったりで、歩行者天国となった3月25日・26日には、多くの市民が繰り出しました。アーケードには、世界の童話を映し出すパネルも組み込まれ、遊び心も十分。あなたも、一度ガリバーや白雪姫をご覧ください。



の 施政方針

で潤いと活力ある都市に

渡辺彦太郎市長は、三月定例市議会で平成元年度に向けての施政方針演説を行いました。

この中で、本年度は、世界に誇る富士愛鷹山麓の自然環境や新富士駅を初めとする恵まれた立地条件を生かし、個性的で潤いと活力ある都市形成に向けて五つの重点を定め、市政運営を進めていきたいと強調しました。

そこで今回は、施政方針の五つの重点内容を、紙芝居活動で地域交流を深めている主婦柴田実枝子さん(平垣)と渡辺市長の対談で紹介します。

情報の発信できる街に

柴田 こんにちは。いつも私たちの紙芝居活動に御理解をいただきありがとうございます。

市長 多方面の活躍御苦労さまです。柴田 ありがとうございます。早速ですが、先日市長さんが平成元年度の市政方針を発表されました。その資料を私もいただいたのですが、主婦にはわかりにくいものから、おじやりました。

市長 そうですね。わかりにくい点があるかもしれませんね。

柴田 第一に「産業と文化が複合した情報発信都市への基盤整備」ということをあげていますが、

市長 情報と言いましても、いろいろあるんですね。例えば、産業界の情報や商業のファッション情報、文化面の情報など、さまざまな活動をする中で新たに生まれてくる情報があるわけですよ。

柴田 はい。

市長 今、情報の中心は東京ですが、地方は地方として富士なりの情報をつくり上げ、発信することが可能なんですね。東京にはない情報が必ず出てくると思うのです。つまり、情報の発信とは、地域の特性を生み出すことをいっているわけです。

柴田 富士市の個性をつくるということですか。
市長 そうです。



渡辺彦太郎市長

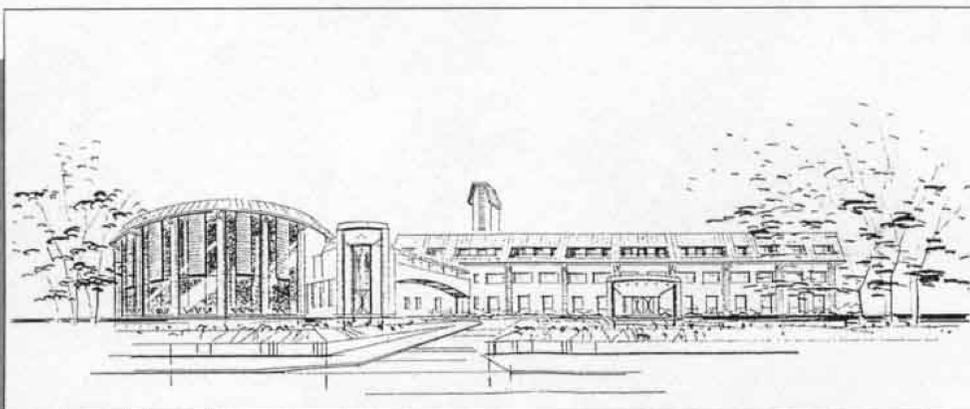
文化会館は設計段階

柴田 文化会館ができるようすが、そういう意味でも期待がかかりますね。

市長 文化会館は今、設計を始めています。平成二年に工事に入っていくという段階です。

柴田 来年ですね。
市長 規模も内容も充実した文化会館になりますよ。将来に向けて富士の文化活動の拠点になるもので、三十年、五十年たっても陳腐化しないものを考えています。大・中・小ホールや、レセプションホール、展示室など県立の文化会館規模になりますよ。

柴田 とても楽しみですね。それから、常葉学園の短大が来年四月に大淵にできるそうですね。娘をもつお母さん方が期待しているんですけれども、女子短大ではないんですね。



常葉学園富士短大の予想図

富士愛鷹山麓を調査

柴田 「富士に誇れる快適で潤いのある都市環境の創造」というのが第二にあがっていますが、
市長 まず、富士愛鷹山麓地域環境管理計画という計画をつくっています。

柴田 富士愛鷹山麓というと具体的にどの辺を指すのですか。

市長 だいたい目安として標高三百メートル以上のところですよ。

柴田 はい。

市長 富士愛鷹山麓には自然が残っていますが、時代の要請といひましようか、レジャーの開発が押し寄せています。それはそのまま私有権の中で何をしてもいいとい



常葉学園富士短大の建設予定地

平成元年度

个性的



うことにはならないと思います。
柴田 自然破壊になるんですね。
市長 そうです。自然が破壊されるといことは、結局いろいろな災害に結びついていきます。
柴田 私たちの生活に直接かわかってくるわけですね。
市長 そうです。それともう一つは、この街はみんな富士山の地下水をくみ上げて生活していますから、市全体の問題なんです。
柴田 そうですね。
市長 しかし、だからといって、これから余暇の時代を迎えるのに一切まかりならんというわけにもなりきらないのです。

柴田 はい。
市長 ですから、一体自然とのかわり合いで、どの程度まで開発が可能か、こういう点を科学的・学術的に調査してもらっています。そのデータによって施策を展開していきたいと考えているのです。
柴田 難しい問題なんですね。
市長 われわれ行政の立場からすると、今回の場合、環境管理計画の中でどのように進めていくかは非常に大変なことです。

富士川河原に親水公園

柴田 大瀬の滝などはよいところですね。
市長 自然と水辺は、皆さんが親しめるようにします。大瀬の滝を中心とした須津川溪谷は、日曜日など家族連れや町内会などで大変にぎわっています。今以上に整理して、自然の中で心と体をリフレッシュするようなどころにしたいですね。また、富士川の河原に水を生かした親水公園をつくりたいですね。将来的には岩本山公園につながるようなね。
柴田 そうすると、かりがね堤のあたりからつながるわけですか。
市長 そうですね。それと原田地区にわき水のきれいなすばらしい地区があります。永明寺の周辺を例えば「泉の郷」と名づけ、新名所にしたいと思います。
柴田 永明寺の庭はとてもよいところですね。
市長 永明寺、鑑石園など点としてあるものをラインとしてつなげ



永明寺の隣のいぼり不動

ようということですが。
柴田 そうすると新富士駅を降りて観光のコースにもなりますね。

英語圏との国際交流も

柴田 第三に「国際化に向けたまちづくり」をあげていらっしゃいますが、最近、中国嘉興市との交流についてよく聞きます。これから交流が具体化すると思えますがどのような交流をしますか。
市長 嘉興市側からの注文が一番多いのは青少年との交流や技術研修生の受け入れです。特に、中国側は産業の誘致にかかわることが多いですね。産業・経済・教育・文化など多方面にわたる交流を考えています。また、さらにカナダ・アメリカ・E.C諸国の方が多く富士市を訪れています。

柴田 そうですか。



柴田実枝子さん

市長 この間もオランダの国会議員が来て、高校生同士の交歓会をやろうという話もありまして、これは具体化すると思えます。
柴田 いい話ですね。
市長 ただ国際交流は実際お金がかかるんですね。
柴田 そうですね。
市長 ですからホームステイで交流を進めようと考えています。ホームステイは双方の国の生活を肌で感じることができずからね。



都市型ホテルが必要に

柴田 ところで、新富士駅ができ、よそからのお客さんを迎えるには、富士市にはホテルがないと思うのですが…
市長 会議場のあるホテルが必要になってきますね。いろいろな人が集まり会議をして、いろいろな情報が生まれる。東京には近くても人の交流が多いのですから、グレードの高い都市型ホテルが必要です。
柴田 日帰りじゃくつろげませんものね。

デイ・サービスや 高齢者介護ホームなど きめ細かい老人福祉を

柴田 第四番目に「高齢化社会に向けた心ふれあいまちづくり」を目指されるようですが、私は最近広報ふじなども紹介されたデイ・サービスがすばらしいと思うのですが…。

市長 元気なお年寄り、ゲートボールや趣味の活動をすればよいのですが、そうでない人にデイ・サービスはとても有効ですね。将来は、もっと広げたいと思っています。



虚弱な老人のためのデイ・サービスは好評です

柴田 高齢化社会ではお年寄り同士のつながりが大切になっていくと思うのですが、どうでしょうか。

市長 そうですね。お年寄り同士がお互いにボランティアをするということは大事なことです。そういうことも含めて、いろいろな事業を模索し、実践しています。

雨水調整ダムを 二カ所に建設

柴田 最後に「安全で安心して暮らせる都市基盤の整備」ということですが…。

市長 まず地震については建物の耐震対策を行ったり、避難場所の整備を一層進めますよ。



昨年9月1日の防災訓練



中央町に建設中の高齢者介護ホーム

対談を終えて

目に見えない大きな力で
守られているような気に



私たちはふだん何げなく生活していますが、今回お話を伺って、何か目に見えない大きな力で守られているような気になりました。本当はもっとと行政のことに目を向けて、市政の動きを知ろうとしなければいけないのですね。また、市長さんのお話にあった水辺の公園化によって、水の都づくりもできればすばらしいですね。

市長 大雨や台風のとときの河川のはんらんを防止するため、中島の天神河原や原田の松原川に雨水調整ダムを建設します。

柴田 ぜひ頑張ってください。きょうはありがとうございました。

平成元年度の会計別予算額

予算名	予算額	対前年度比
一般会計	534億円	98.9%
特別会計	248億2,130万7,000円	112.8%
企業会計	120億7,350万4,000円	101.7%
合計	902億9,481万1,000円	102.7%

**元年度予算
一般会計は
534億円**

平成元年度の予算編成は、国税や地方税の改正・消費税の創設などを盛り込んだ「税制改革法」に大きく影響されました。このような厳しい環境のもとで、「ふじ21世紀プラン」に掲げる諸施策を積極的に推進するため、限られた財源の重点的かつ効率的な配分に努め、意欲的な予算編成を行いました。新年度の重点施策を「ふじ21世紀プラン」に基づき、七つに分類して紹介します。

ふれあいのある快適なまち

121億2,847万円

- コミュニティ 3,070万円 公会堂建設補助
- 市街地整備 15億4,319万円 土地区画整理など
- 住宅 4億7,351万円 市営住宅建替など
- 生活道路 21億2,199万円 市道新設改良など
- 都市計画 20億 19万円 都市計画街路新設改良事業、都市計画基礎調査事業など
- 上水道 6億5,491万円 配水管改良など
- 下水道 52億8,165万円 管渠整備など
- 交通運輸・市街地景観 2,233万円 総合都市交通整備計画調査、都市景観形成基本計画策定など

緑豊かな安全なまち

44億9,775万円

- みどりと自然 2億9,269万円 富士愛鷹山麓地域環境管理計画策定、浮島ヶ原保全整備など
- 公園・緑地 13億1,789万円 公園整備など
- 風水害の防止 12億8,544万円 河川整備など
- 地震防災 11億4,247万円 富士第一小・鷹岡小学校校舎耐震補強事業など
- 消防・救急 2億6,593万円 消防水利整備など
- 防犯・交通安全 1億9,333万円 歩道整備など

おもいやりのある福祉のまち

23億6,527万円

- 社会福祉 5億4,502万円 社会福祉センター建設事業、福祉活動推進事業補助など
- 児童福祉 3億4,872万円 保育園改築など
- 心身障害者 3億5,275万円 総合育精施設整備事業、精神薄弱者通勤寮整備事業など
- 障害者の社会参加 8,333万円
- 母子・父子家庭 8,473万円
- 勤労者 9億5,072万円 勤労者総合福祉センター建設事業など

健康で住みよいまち

8億1,367万円

- 保健・医療 5億1,562万円 健康被害予防事業、中央病院医療機器整備事業など
- 環境汚染防止 3,802万円
- 廃棄物施設整備事業 2億6,003万円 し尿処理施設整備事業、ごみ処理施設整備事業など

心豊かな人づくりのまち

42億7,575万円

- 幼児・義務教育 19億7,742万円 幼稚園プール改築事業、小中学校屋内運動場建設事業など
- 高等学校教育、大学・短期大学 1億7,623万円 吉原商業高校整備、高等教育機関誘致事業
- 社会教育 3億3,375万円 公民館整備事業
- 青少年の健全育成・婦人活動 2億8,959万円 新青少年の船、婦人活動事業など
- 芸術文化、文化財 7億636万円 (仮称)文化会館建設事業、杉浦医院移転復原事業など
- 国際文化交流 686万円 国際友好交流
- スポーツ・レクリエーション活動の振興 7億8,554万円 陸上競技場改修事業など

高齢者の生きがいと活力あるまち

4億 337万円

- 健康の保持・高齢者医療 1億5,887万円 老人保健ヘルス事業、老人医療費助成事業など
- 在宅福祉 1億4,248万円 老人家庭奉仕員派遣事業、ねたきり老人短期保護事業など
- 施設福祉 6,078万円
- 高齢者の社会参加 4,124万円 シルバー人材センター補助、簡易老人憩いの家設置事業など

いきいきとした産業のまち

28億1,206万円

- 工業 3億3,548万円 中小企業集団化育成補助事業など
- 商業、観光 8億1,293万円 商店街共同施設設置補助、泉の郷(竹取塚周辺)整備など
- 農業 13億8,836万円 土地改良など
- 林業 2億7,529万円 造林事業など

ふじ21世紀プランを効率的に推進

ペーパーフラワー

陶芸作品

七宝焼 などなど

ほのぼのとした 力作がズラリ

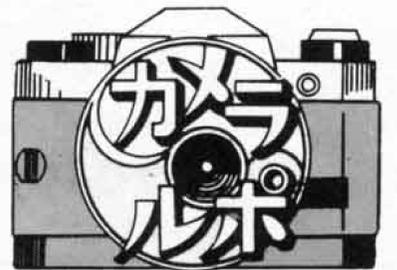


▷パズルコーナーもありました

三月十日〜十三日、精神薄弱者の授産施設「市立くすの木学園」の第十回作品展即売会が、富士駅前パピーで開かれました。
作品は「くすの木」ブランドで有名になつてきたトイレットペーパーを初め、皿や花びんなどの陶器、流木を磨いた置き物など盛りだくさん。毎年、作品展を楽しみにしているファンも多く大盛況でした。



◁いずれも秀作、目移りします。



市立博物館第二十回企画展

「富士川水系の手漉和紙」

五月二十一日まで開催



みつまた
▽三極など紙の材料を蒸したかま(模型)



◁駿河半紙の歴史もよくわかります

市立博物館で「富士川水系の手漉和紙」展が開かれています。会場には、大人の身長よりも大きい蒸しがまやすき舟、すのこなどの道具、作業工程を記した古文書など約二百点が展示され、富士川流域に発達した手すき和紙の歴史を再現しています。なお、毎週日曜日の午後は、実際に和紙をすく体験コーナーも設けられています。

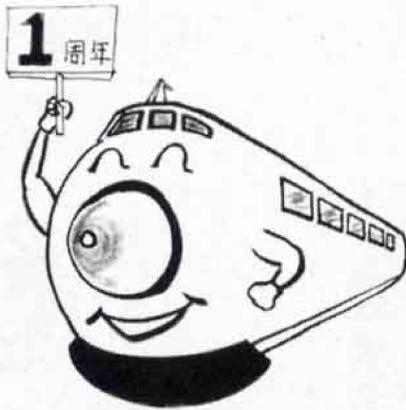


△大人も子供も喜んだ富士登山ゲーム

ハッピー バースデー 新富士駅

一日約一万二千人の乗降客など順調なスタートを切っている新富士駅が、開業一周年を迎えました。
三月十二日、これを記念して

ステーションプラザFUJUIで太鼓の競演や鉄道模型の運転、ゲームなどが行われ、多くの市民が新富士駅の誕生日を祝いました。



△会場は終日にぎわいました



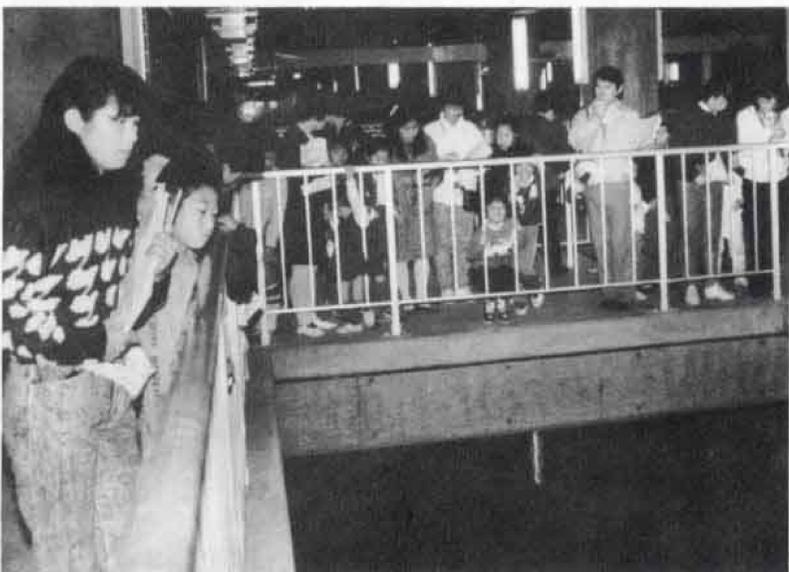
親と子の 市政教室

ぼくは市政のものしり博士

三月二十三日、市の公共施設を見学して市政の勉強をする「親と子の市政教室」が行われました。参加したのは親子約九十人。参加者はふだん何げなく捨てているごみや下水の処理などを目の当たりに見て、公共施設の役割を改めて学びました。



▷レンジャー訓練に挑戦(中央消防署)



△汚れた水もきれいに (西部浄化センター)



△かぐや姫が記念品を配りました

市政を結ぶホットライン が500号に



月二回、皆さんの手元にお届けしている広報ふじが、本号で通算五百号を迎えました。創刊号は昭和四十一年十一月二十五日の発行ですから、ここまで二十二年余の年月を要したことになります。これからも市民の皆さんとともに、すばらしい街づくりを進めるため、親しみのある紙面づくりに励みます。どうぞ、よろしく。

さて、今回は五百号を記念して、厚原東三の萩谷尚道君（丘小六年）に一日記者をお願いし、広報ふじのできるまでを紹介します。



広報ふじ一日記者
萩谷尚道君

1 編集会議

編集会議は基本的に月一回行い、内容を相談します。この日は萩谷君を迎え、特別に取材の打ち合わせをしました。



萩谷君はまだ緊張ぎみ

2 取材

内容が決まるとまず取材。萩谷記者の分担当は、来年大淵にできる常葉学園短大の様子を担当課の皆さんに聞いて、実際に場所を確かめることになりました。



「短大ができるなんて初めて聞いた」という萩谷君でしたが、なかなか熱心

この日撮った写真は2ページに使用しました



回覧板は早く回して



とういち
渡井 當一さん
(自営業・和田町1)

（渡井さんには広報紙を地域に配る地区委員を委嘱しています）
市役所から配達されると、まず第一に自分で目を通します。市が、どういふことをしているのかが、よくわかりますね。
地区委員としては、確実に早く行き渡るかどうか気になります。皆さん忙しい世の中だけど、回覧板は早く回してほしいね。

中学校の行事を載せて



小野美智代さん
(吉原三中3年生)

ふるさとの昔話や地名の由来など、いつも家族で楽しみながら読んでいます。この間載った世論調査の結果も、グラフなどが多くわかりやすく読みました。吉原二中の生徒会ではOAS運動というあいさつ運動をしています。各中学校の行事などを紹介する記事などが載れば楽しいな。

カラーにして明るく



池上 幸代さん
(保母・中里4)

スキーやテニス教室など余暇活動に参加したいので、暮らしのたよりをよく見えています。募集記事に前回参加者の声などを載せてもらえれば、気軽に参加しやすくなると思います。

また、カラー化するなどして、紙面を明るくしてください。若い人は文字が苦手なので、イラストや写真ももっとふやしてもらえないうちがよい。

くつろぎの時間に読む



漆畑 睦夫さん
(会社員・横割6)

残念ながら毎号必ず読んでいないとは言えない読者です。でも、夕食も済んでくつろぎの時間、こたつの上のせられていたりすると読みますよ。子供が小さいので、女房は休日当直医や保健だより、我が家のアイドルなどをよく読んでいます。公園とかスポーツ施設の紹介などを、もっと載せてくれるとありがたいよ。

500号のあゆみ



←創刊号(S41.11.25)

2市1町の合併により、現在の富士市が誕生したのは昭和41年11月1日。それから間もない11月25日に広報ふじは産声を上げました。

大きさは現在より一回り大きいタブロイド版。新生富士市の熱い息吹が伝わってくる紙面です。

100号(S46.11.5) →

紙面の大きさはB5の変形となり、インクの色も紺に変わっています。

この当時は、田子の浦港のヘドロ問題や大気汚染など公害問題がよく登場しています。



←200号(S51.3.25)

200号は濃紺のインクで印刷されています。このころは月2回の広報ふじ以外に、「おしらせ広報」も月2回発行していました。公害関係の記事以外に古墳など文化財に関する記事も目につくようになりました。



300号(S55.7.25) →

このころは、ごみや家庭排水・健康問題などさまざまな問題が話題になっています。毎月5日号では「ふるさとの昔話」シリーズも始まっています。



←400号(S59.11.25)

市立中央病院のオープンや新幹線新富士駅の設置が決まるなど、ビッグプロジェクトがこのころの紙面をにぎわしています。写真や市民の登場がふえるなど、内容は現在の形に近くなりました。



あなたと

広報

ふじ

3 編集

取材から帰ると原稿を書き、レイアウトをして、写真の焼き付けなどをします。「作文は苦手」という萩谷君はちよっと苦痛のようでした。



頭をひねる萩谷君

4 校正・印刷

原稿を出すと次は校正。広報ふじは三回の校正を経て印刷されます。本当は一日でこの段階までできませんが、印刷の仕方などを印刷会社のお姉さんに聞きました。



印刷会社も初めて行きました

5 配達

印刷が終われば市役所へ運ばれた広報ふじは、市役所の総務課のおじさんが地域の地区委員さんの家へ配ります。萩谷君は三月二十日号の配達を体験しました。



「重たいよ～」と萩谷君

広報ふじの題字も時代とともに、右の様に変わってきました。現在使っている題字は、昭和四十六年一月一日号のふじの文字を基本にしています。この文字は、紙の街らしさを表現したいという発想から、紙テープの様な紙製品で表現した形になっています。あわせて富士市の躍動感、発展性を示しています。

No.1~19



No.20~79



No.80~現在



題字の変遷



暮らしのたより



第5回

ふるさと村春まつり

とき **4月29日(土) 9:00~**
ところ **広見公園 (ふるさと村)**



〈主なイベント〉

◇親子写生会

・作品展示会や表彰も行います
(文化連盟絵画部が指導します)

◇伝統技術体験ゾーン

- ・手すき和紙
- ・機織り
- ・わらじづくり
- ・富士の型染
- ・竹かごづくり

◇写真撮影会

・春まつりの風景やミスかぐや姫をモデルにした撮影会

◇その他

- ・邦楽
- ・野だて茶会
- ・露店
- ・フリーマーケットなど

〈県木の森市民のつどい〉

◎参加者を募集します

- 時 間 10:00~11:00
- 会 場 広見公園全国県木の森
- 内 容 県木の森の管理作業、植栽
- 問い合わせ みどりの課 内線2417

第41回 婦人週間

4月10日~16日

女が変わる
男が変わる
社会が変わる

民話テレホンサービス

☎53-1111

4/11~4/24
曾我の首洗い井戸 岳陽中
4/25~5/8
江尾のおしゃごさん 須津中

今月の納税

軽自動車税
固定資産税 } 第1期
都市計画税 }
納期 4月15日~5月1日
(納税はお早目に)

我が家のアイドル

応募先
富士市永田町一〇〇
市広報広聴課



たつき 秋山竜輝 S63.9.28生
父・勝久 母・直美 (富士見台) 「ネェネェ、だれか僕を呼んだ〜?」



ささ 土屋早希 S62.5.6生
父・正幸 母・八重美 (依田原町) 「わたし、アメが大好きなの…」



よしみつ 佐野儀光 S58.9.13生 俊介 S62.8.24生
父・嘉弘 母・順子 (天間) 「兄弟仲よくハイ、ポーズ」



ゆうすけ 川島悠輔 S61.7.28生
父・稜 母・千佳子 (吉原) 「いたずら坊主、僕ウーちゃん」



ゆうま 遠藤悠真 S63.3.29生
父・正美 母・早苗 (伝法) 「僕、きょう初めてお馬さんに乗ったんだ」



まや 藤田茉弥 S62.5.24生
父・浩司 母・弘美 (津田) 「フワフワのぞうさん、私のお気に入りなの」



やすし 後藤靖史 S62.9.16生
父・広之 母・琴江 (大淵) 「おばあちゃんのおみやげの帽子、似合うでしょ」



さやか 渡辺紗優果 S63.8.4生
父・敏巳 母・みゆき (富士見台) 「わたし、はずかしいな」



暮らしのたより



「検察審査会」を御存知ですか

「検察審査会」は、被害者や告訴人、告発人からの申し立てにより、詐欺や交通事故などの犯罪について、検事の不起訴処分が正しかったかどうか調べ直したり、裁判にかけよう申し入れをする仕事をしています。費用は一切無料で、秘密は固く守られます。

問い合わせ
沼津検察審査会 ☎0559-31-6000

申し込み、問い合わせ 4月18日(火)までにみどりの課へ 内線2417



富士市の住宅ローン

対象 勤労者で市内に自ら居住する住宅を新築、増改築したり、土地・建物を購入する人

貸付限度額 500万円

年利 4.92%(5年・10年返済)
5.04%(15年・20年・25年返済)

説明会 4月19日 吉原市民会館
4月20日 富士公民館
(いずれも18:30~)

受付 5月10日~12日 10:00~16:00 市役所2階ロビー

問い合わせ 商業労政課 内線2592

視覚障害者の

ガイドヘルパーを募集

市は、本年度より重度視覚障害者ガイドヘルパー事業を開始します。この事業は、重度の視覚障害者が外出するときに付き添い者(ガイドヘルパー)を派遣し視覚障害者の福祉の増進を図ることを目的としています。

福祉に深い理解と積極的な奉仕の熱意のある人を募集します。

資格 富士市内に居住する50歳未満の人、若干名

申し込み、問い合わせ 4月15日までに福祉課へ 内線2317

密輸入の防止に御協力を

覚せい剤等の薬物乱用が、深刻な社会問題となっています。覚せい剤による汚染者は、20万人を超えると予想されており、その覚せい剤のほとんどが海外から持ち込まれています。

この社会をむしばむ覚せい剤、大麻、けん銃等の密輸入防止のため皆さんの御協力をお願いします。

＝おかしいなと感じたらすぐ税関へ！＝
問い合わせ 清水税関支署田子の浦出張所 ☎33-0598

地域緑化用苗木の配布

(財)グリーンバンクは、緑豊かなまちづくりを進める「一家一年一木一花運動」を県とともに積極的に推進していますが、市民参加による住みよい生活環境づくりを目指す自治会、老人会、PTA等が、公共空地の緑化を行うために必要な苗木等は無償配布します。

配布時期 5月中旬



☆富士フィルハーモニー管弦楽団演奏会
4月22日(土) 18:45~

富士文化センター 曲目、ドボルザーク「新世界より」ほか、問い合わせ ☎33-1834(外山)

☆富士子ども劇場「さんしょう太夫」 4月15日(土) 18:00~ 富士文化センター 問い合わせ 子ども劇場☎53-3597 ☆富士市民劇場 前進座「五重塔」4月20、21日、18:00~ 問い合わせ 富士市民劇場事務所 ☎63-9201

☆親業説明会 5月9日 10:00~ 吉原市民会館 演題「子供のサインが見えていますか」講師北澄金苗 問い合わせ☎52-2733(北澄)

いつせい防疫

月日	午前	午後
4月19日(水)	伝法町1	伝法町2・3 十兵衛北
4月20日(木)	蓼原町1~3	塔の木 川原宿 藤間
4月21日(金)	五味島 本市場4	本市場1~3 千寿町
4月24日(月)	平垣町 平垣2・3	水戸島上 平垣北町 水戸島上南
4月25日(火)	柚木	水戸島中 平垣八幡町
4月26日(水)	松本	富士中島上 富士中島下
4月27日(木)	下横割北 大昭和社宅 四丁河原南	上横割 十兵衛南
4月28日(金)	森島 水戸島南町	水戸島下 前田
5月1日(月)	宇東川町3 宇東川町1	宇東川町2 三ッ沢町1~3
5月2日(火)	西宮島 自由ヶ丘	宮下 浜添



あなたはねらわれている

＝悪質な教育商法に御用心＝

進・入学シーズンになると、親は子供の教育への関心や不安が高まります。そこにつけ込んで、教育事業への強引な勧誘や高額な教材を売りつけるなどの悪質業者がいます。

子供に本当に必要か、また商品に間違いがないか、よく確かめてからでも遅くはありません。



「おかしいな？」
と思ったら

消費生活センター 相談室へ
☎64-8996

春の全国交通安全運動

4月6日~15日

- 重点
 - ◎子供と高齢者の交通事故をなくそう
 - ◎自転車と二輪車の運転マナーを高めよう
 - ◎シートベルトを正しく着用しよう



暮らしのたより



＝市立博物館＝

工芸教室生徒募集

《富士の型染》

・とき 5月～平成2年3月 毎月
第2木曜日 10:00～15:00
・定員 20人

《陶芸》

・とき 5月～7月
(昼間) 毎月第1、第3火・水曜日 13:00～15:30
(夜間) 毎月第2、第4金・土曜日 18:30～21:00

・定員 昼間、夜間とも各30人
・講師 (昼) 鈴木道雄先生
(夜) 江崎敏夫先生

ところ 市立博物館 工芸室

対象 市内在住、在勤の初心者

入会金 1,500円 (材料費は実費)

申し込み、問い合わせ 4月20、21日
に入会金を添えて直接博物館へ申し込んでください。☎21-3380

親子で野草を食べる会

とき 4月30日(日) 8:30～14:00

ところ 丸火青少年の家

対象 小学校6年生とその親 100人

会費 1人300円 (幼児は100円)

持ち物 運動のできる服装、雨具、軍

手、筆記用具、おにぎり

内容 野草の学習と野草摘みハイク
(摘んだ野草で料理をつくります)

申し込み、問い合わせ 4月20日までに市立少年自然の家へ ☎35-1697

ししどて学級生募集

丸火の自然の中で、仲間と一緒に自然の大切さや美しさに感動してみよう。

とき 5月～11月 計6回

ところ 少年自然の家

対象 市内の小学校4～6年生

定員 150人

会費 年間12,000円(食費、教材費等)

内容 丸火の自然、植物、生物、地形、天体の学習、キャンプ

申し込み、問い合わせ 4月26日までに小学校を通じて市立少年自然の家へ申し込んでください。☎35-1697

明るい選挙推進委員

を募集します

富士市選挙管理委員会は“明るく正しい選挙”を目指し積極的な活動を進めるため、明るい選挙推進委員を募集します。

資格 満20歳以上の市民(公務員は除きます) 定員 8人

委嘱期間 2年

申し込み、問い合わせ

4月25日までに、はがきに住所、氏名、年齢、職業、電話番号を記入して、〒417 市内永田町1-100 富士市選挙管理委員会事務局へ

内線2771

－富士総合運動公園－

夜間も利用できます

富士総合運動公園の庭球場、弓道場相撲場に夜間照明を設置しましたので、4月から夜間も利用できます。

申し込み、問い合わせ (財)富士市施設利用振興公社、勤労者体育センターへ ☎35-0672

○庭球場

区分	料金	時間
一般	1時間1面 1,000円	18:00
高校生以下	900円	21:00

○弓道場

区分	料金	時間
専用で使用する場合	2,000	17:00
専用 団体 一般	1,100	
専用 個人 高校生以下	500	21:00
以外 個人 一般	150	
以外 個人 高校生以下	50	

○相撲場

区分	料金	時間
専用で使用する場合	1,500	17:00
専用 団体 一般	800	
専用 個人 高校生以下	500	21:00
以外 個人 一般	150	
以外 個人 高校生以下	50	

春の防犯運動 4月17日～26日

- 少年非行の防止
- 侵入盗、乗り物盗の防止
- 悪質商法による被害の防止

4月の休日当直医

内科 救急医療センター 51-0099 津田
小児科

4月9日(日)

外科 田辺整形 61-8410 本市場

渡辺病院 51-3751 錦町

眼科 天神眼科医院 23-7050 富士宮

産婦人科 北西産婦人科 61-0119 本市場

柔道整復 望月接骨院 61-2090 平垣

4月16日(日)

外科 宮下医院 61-0376 平垣本

快明堂医院 51-0301 中央町

眼科 中島眼科医院 72-0011 久沢

産婦人科 中島産婦人科 51-4188 青島町

柔道整復 岩山接骨院 33-1751 鈴川

4月23日(日)

外科 檜村医院 63-8881 柚木

鈴木整形 52-2213 宇東川

眼科 安藤眼科医院 26-8833 富士宮

産婦人科 長谷川産婦人科 53-7575 吉原5

柔道整復 名倉堂接骨院 63-5554 本市場

4月29日(土)

外科 渡辺整形クリニック 61-0655 川成島

秋山外科 34-0075 富士岡

産婦人科 窪田産婦人科 61-3100 平垣

柔道整復 清接骨院 71-3177 入山瀬

4月30日(日)

外科 川村病院 61-4050 中島

米山病院 52-3060 吉原4

眼科 小森眼科医院 52-1526 緑町

産婦人科 池田産婦人科 21-2228 石坂

柔道整復 朝岡接骨院 52-2876 今泉1

救急医院の診療時間の変更

4月1日から、外科系の診療時間が次のように変更されました。

問い合わせ

保健婦人センター ☎64-8991

	変更前	変更後
平日	18:00～翌朝8:00	18:00～翌朝9:00
土曜日	13:00～翌朝8:00	12:00～翌朝8:00
休祭日	8:00～翌朝8:00	8:00～翌朝9:00

平日夜間及び休日当直医の問い合わせは ☎51-9999



暮らしのたより



スポーツ教室

◇軽スポーツ教室

- ・とき 5月9日～7月11日 毎週火曜日 計10回 10:00～11:30
- ・ところ 勤労者体育センター
- ・対象 一般男女50人
- ・会費 年間1,500円(保険料を含む)

◇リズム体操教室

- ・とき 5月11日～7月13日 毎週木曜日 計10回 10:00～11:30
- ・ところ 市立体育館
- ・対象 一般女子80人
- ・会費 年間1,500円(保険料を含む)

◇高齢者健康体操教室

- ・とき ①5月12日～7月14日 毎週金曜日 計10回 10:00～11:00
- ②5月8日～7月17日 毎週月曜日 計10回 10:00～11:00
- ・ところ ①市立体育館 ②鷹岡公民館

- ・対象 60歳以上の健康な人
- ・定員 ①100人 ②70人
- ・会費 年間1,500円(保険料を含む)

◎申し込み 4月20日(木)9:00～16:00に会費を添えて、直接文化体育課へ。
 *高齢者健康体操教室は、同日①が市役所7階会議室(13:00～14:00)②が鷹岡公民館で(9:00～10:00)受け付けます。
 ◎問い合わせ 文化体育課 内線2723

バドミントン教室

- とき 5月13日～9月22日 毎週土曜日 計15回 18:00～21:00
- ところ 市立体育館
- 対象 中学生 20人 (18:00～19:00)
一般 40人 (19:00～21:00)
- 受講料 中学生 1,000円
一般 3,500円

申し込み、問い合わせ 5月4日までに、往復はがきに、住所、氏名、年齢性別、電話番号を記入し、〒417 富士市大淵95～33 富士市バドミントン協会(笠井好美方)へ ☎36-0596

柔道教室

- とき 5月9日～7月1日 毎週火、木、土曜日 計24回 20:00～21:00
- ところ 富士柔剣道場
- 対象 中学生以上
- 定員 20人

受講料 500円(保険料)
 申し込み 5月9日(火)20:00に富士柔剣道場へ直接
 問い合わせ 富士市柔道会(風岡儀一方)へ ☎63-2057

剣道教室

- とき 5月9日～7月27日 毎週火、木曜日 計24回 19:00～20:00
- ところ 吉原柔剣道場
- 対象 中学生以上
- 定員 20人 受講料 無料

申し込み、問い合わせ 4月30日までに、はがきに住所、氏名、年齢、性別電話番号を記入し、〒416 富士市森島

園芸コーナー

手入れ簡単

修景用バラ

花壇に咲く色とりどりのバラの花は、まさに百花の王の華麗さです。でも、きれいだけれど手入れが大変だから…
 こんな言葉をよく耳にします。最近、大型の四季咲きバラがブームになっています。これは大輪のハイブリッドティー系や中輪のフロリバンダ系の品種が登場し花が大きく、花付きが良くなったからです。これらの品種は良い花を咲かせるために管理をしっかりやる必要があります。今回は、せん定や施肥のほとんどいらない修景用バラについて

て紹介します。このバラは、近年ヨーロッパ・北米などで需要が増えている新しいタイプのバラで、耐寒性・耐病性があり、広い公園・街路から家庭の垣根や目隠し・花壇として利用できます。個々の花は3号内外の小輪から7号前後の中輪ですが多花性・四季咲きで、一斉に咲きそろうとけんらん豪華です。

- 《系統の特性と品種》
 タイプ① 木立性で地面近くより株を覆うように花を付ける。(品種 ピンク・セピリアーナ)
 タイプ② 樹高1.5号・葉張り1.5号で伸びた枝に花を付ける。(品種 ホニカ82、ピンクメイディランド)

112-1 富士市剣道連盟事務局(福田善次方)へ ☎61-2859

エアロビクス体操教室

- とき 5月9日～7月11日 毎週火曜日 計10回 10:00～11:30
- ところ 市立体育館
- 対象 一般女子
- 定員 50人(先着順)

受講料 3,000円(保険料を含む)
 服装 運動のできる服装
 申し込み、問い合わせ 4月18日～22日までに受講料を添えて(財)富士市施設利用振興公社へ
 ●勤労者体育センター ☎35-0672、●吉原市民会館 ☎52-0740、●富士文化センター ☎61-6262



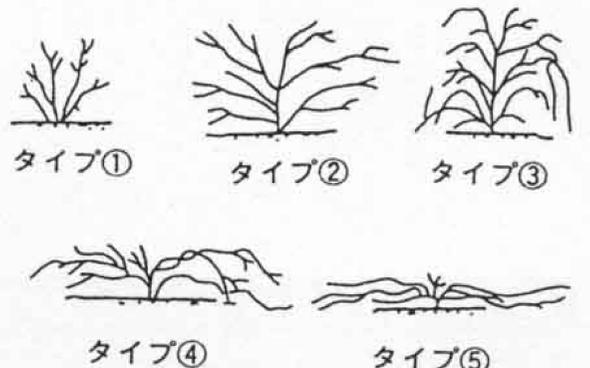
〈昭和63年版〉

富士市統計書

- 富士市の自然・人口・経済・文化等を収録・編集
- 1冊 1,000円
- 申し込み 市役所8階 広報広聴課 内線2824・2825

各種の催し物が
いつでもわかる

ダイヤル市政案内
☎52-1111



こなとこに



1、富士山のように
たくましく働くよろこびをもち
健康な家庭をつくります

勤労者福祉共済会



△昨年十月のバスハイク

富士市は工業都市ゆえに、多くの企業がありますが、勤労者のための福利厚生事業は、会社によってばらつきがあります。

そこで、市は昭和59年度から小規模な事業所を対象に、勤労者の福利向上と事業所の繁栄をねらいとした「勤労者福祉共済会」を始めました。

1人200円の入会金（事業主負担）と月々500円（事業主300円・従業員200円）の会費で、各種の慶弔金やレクリエーション、退職金共済掛金の補助などが受けられます。例えば、レクリエーションでは、プロ野球観戦やディズニーランドツアー、観劇会などが格安の料金で行われています。

この制度は、県内では富士市のみの制度で、現在484事業所、2,218人が加入しています。

広報ふじもおかげさまで
五百号。関連取材で、幾人かの人に「どのページを読みますか」と尋ねました。
答えて結構多かったのは、「あつ、そうそうこちら編集室も楽しみにしていますよ」という声。意外と多いファンに感激しました。なお、「まちかどネットワーク」は、五百号記事のため一回休ませていただきました。

こちら編集室

ふるさとの昔話



春日大明神



前田新田の松林に「春日大明神」と刻まれた石碑が、ひっそりと建っています。今回はこの碑にまつわるお話を前田新田の市川裕さん（七十八歳）に語っていただきました。

前田新田の
守り神

春日大明神

かすがだいみょうじん

神様が夢枕に

今から七十年以上昔のお話です。前田新田に悪い病気にかかり、寝たきりになってしまった人があり、いろいろな薬を飲んだり、お医者さんにかかったりしましたが、病気は一向によくなりませんでした。ある晩のことです。病気で苦しんでいる人の夢枕に神様があらわれました。そして次の様に語りました。

「ワシは富士川で産まれた石の神じゃ。その昔、津波を防ぐ神としてこの地域に住んでおったが、今は流されてしまつて潤井川の河口に横たわつておる。ワシを拾い上げ、春日大明神と刻めば、そなたの病はすぐに治るだろう」

たちどころに治る

翌朝、家の人々が潤井川に行ってみると、長さ二尺五十センチ、周囲は三尺近くあるかと思われる大

きな石が流れ着いていました。

早速、人を集め、大勢の人の手で石を拾い上げました。そして、現在の場所に祭ると、村人の病気はたちどころによくなりました。

当時は大騒ぎだった

市川さんは石を拾い上げた時のことも覚えています。「ありやねえ私が五つか六つの時分だったね。五十人ぐらいの人が、舟を運ぶ時に使うころを敷いて運んだよ。当時は大騒ぎだったもんだ。春日大明神はそれから後に津波や富士川の洪水に遭つたけど、ビクともしなかつたね。今は、地元の人でも春日大明神を知らない人が多くなつて、寂しいね」と語ってくれました。



市川裕さん

地名の由来



藤間村は宝永七年（七〇二年）から旗本戸田氏の知行地になりました。正徳三年（七三三年）には津田村と水争いをしていて記録があり、古くから開けた村であることがわかります。明治初年、藤原村に吸収合併されました。藤間という名の由来は明らかではありませんが、あるいは藤田氏が開発した後、藤田をばばかって藤間としたのかも知れません。